

しょう しゃ じ き そ ちようさひよう かぞくよう
障がい者(児)基礎調査票 (家族用)

(^{こた}お答え^{まえ}いただく前に)

○ この^{ちようさひよう}調査票は、^{しょう}障がいの^{かた}ある^{かぞく}方^{しんぞく}のご^{かた}家族^{こた}などの^{しんぞく}親族^{かた}の方が^{こた}お答え^{こた}くださ
い。

○ この^{ちようさ}調査は^{なまえ}お名前^かを書^{ひつよう}く^{こじん}必要^{ひみつ}は^{まも}あり^{まも}ませ^{まも}ん。個人^{まも}の^{まも}秘密^{まも}は^{まも}守^{まも}られ^{まも}ます^{まも}の
で^{あんしん}ご^{こた}安心^{こた}して^{こた}お^{こた}答え^{こた}くださ^{こた}い。

○ ^{こた}お^{こた}答え^{こた}に^{むり}なり^{こた}たく^{こた}ない^{こた}こと^{こた}は、^{むり}無理^{こた}に^{こた}お^{こた}答え^{こた}に^{こた}なら^{こた}なく^{こた}ても^{こた}結構^{こた}です。

○ この^{ちようさ}調査は^{れいわ}令和^{ねん}4年^{がつ}1月^{にちげんざい}1日^{じょうきよう}現在^{こた}の^{こた}状^{こた}況^{こた}で^{こた}お^{こた}答え^{こた}くださ^{こた}い。

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

おおさか し ふく し きょく しょう しゃ し きょく ぶ しょう ふく し か たんとう むらた ほうじょう
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 (担当: 村田・北條)

でんわ 電話 06-6208-8071 ファックス 06-6202-6962

おおさか し けんこう きょく けんこう すいしん ぶ けんこう たんとう よしたけ
大阪市健康局 健康推進部 ころの健康センター (担当: 吉武)

でんわ 電話 06-6922-8520 ファックス 06-6922-8526

この調査票で「あなた」とは障がいのある方のご家族の方のことで

1 あなたのことにしておたずねします。

問1 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問2 障がいのある方との続柄についておたずねします。

あなたは、障がいのある方からみて、次のうちどなたにあたりますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 親
2. 子
3. きょうだい
4. 配偶者（夫または妻）
5. その他の親族など

問3 あなたの健康状態についておたずねします。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 健康（特に体調が優れないところはない）
2. 入院や通院はしていないが、体調が優れない
3. 通院中
4. 入院中

とい 問4 あなたの^{しゅうにゆうじょうきょう}収入状況についておたずねします。

あなたが^え得ている^{おも}主な^{しゅうにゆう}収入は、^{つぎ}次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ^{きゅうりょう}給料・^{ほうしゅう}報酬（^{いっばんきぎょう}一般企業など）
2. ^{じぎょうしゅうにゆう}事業収入（^{じえいぎょう}自営業など）
3. パート・アルバイト
4. ^{ねんきん}年金・^{てあて}手当
5. ^{せいかつほごひ}生活保護費
6. ^{ざいさんしゅうにゆう}財産収入（^{やちん}家賃や^{りししゅうにゆう}利子収入など）
7. ^{しんぞく}親族の^{ふよう}扶養または^{えんじょ}援助
8. その他（）

とい 問5 障^{しょう}がいのある^{かた}方は^{げんざい}現在、^すどちらにお住まいですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

ただし、^{しょう}障がいのある^{かた}方が^{げんざい}現在^{しせつ}施設に^{にゅうしょ}入所されている^{ばあい}場合は、

^{にゅうしょ}入所する^{まえ}前に^す住まれていた^く区を^{えら}選んでください。

- | | | | |
|-----------------------------|---------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 1. ^{あさひく} 旭区 | 2. ^{あべのく} 阿倍野区 | 3. ^{いくのく} 生野区 | 4. ^{きたく} 北区 |
| 5. ^{このはなく} 此花区 | 6. ^{じょうとうく} 城東区 | 7. ^{すみのえく} 住之江区 | 8. ^{すみよし} 住吉区 |
| 9. ^{たいしょうく} 大正区 | 10. ^{ちゅうおうく} 中央区 | 11. ^{つるみく} 鶴見区 | 12. ^{てんのうじく} 天王寺区 |
| 13. ^{なにわく} 浪速区 | 14. ^{にしく} 西区 | 15. ^{にしなりく} 西成区 | 16. ^{にしよどがわく} 西淀川区 |
| 17. ^{ひがしすみよし} 東住吉区 | 18. ^{ひがしなりく} 東成区 | 19. ^{ひがしよどがわく} 東淀川区 | 20. ^{ひらのく} 平野区 |
| 21. ^{ふくしまく} 福島区 | 22. ^{みなとく} 港区 | 23. ^{みやこしまく} 都島区 | 24. ^{よどがわく} 淀川区 |

問6 障がいのある方の満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問7 障がいのある方の障がいは、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体障がい
2. 知的障がい
3. 精神障がい
4. 発達障がい ※1
5. 高次脳機能障がい ※2
6. 難病 ※3

- ※1 発達障がい・・・自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい、その他のこれに類する脳機能障がいであって、その症状が通常低年齢において発現するものを言います。
- ※2 高次脳機能障がい・・・頭部の病気や事故により脳に損傷を受け、その後遺症として、記憶・意思・感情などの高度な脳の働きに障がいが見られる状態を言います。
- ※3 難病・・・治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病で厚生労働省が定める障害者総合支援法の366疾病を言います。

問8 しょう がいのある方の しょう がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体 しょう がい者手帳 1 級
2. 身体 しょう がい者手帳 2 級
3. 身体 しょう がい者手帳 3 級
4. 身体 しょう がい者手帳 4 級
5. 身体 しょう がい者手帳 5 級
6. 身体 しょう がい者手帳 6 級
7. 療育手帳 A
8. 療育手帳 B 1
9. 療育手帳 B 2
10. 精神 しょう がい者保健福祉手帳 1 級
11. 精神 しょう がい者保健福祉手帳 2 級
12. 精神 しょう がい者保健福祉手帳 3 級
13. 持っていない

とい
問9

とい
問8で「1. 身体障がい者手帳1級」から「6. 身体障がい者手帳6級」に

まる
○をつけた方におたずねします。

しょう
障がいのある方の障がいの種類（部位）は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 視覚障がい（目が不自由）
2. 聴覚障がい・平衡機能障がい（耳が不自由）
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい（声が出ない、ものがかめない）
4. 肢体不自由（手や足が不自由）
5. 内部障がい（心臓）
6. 内部障がい（腎臓）
7. 内部障がい（呼吸器）
8. 内部障がい（ぼうこう又は直腸）
9. 内部障がい（小腸）
10. 内部障がい（免疫機能障がい）
11. 内部障がい（肝臓）

とい
問10

しょう
障がいのある方は自立支援医療（精神通院）を受給されていますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 受給している
2. 受給していない

かいじよなど かか
2 介助等に関わっておたずねします。

とい 問11 あなたが、しょうがいのある方に介助していることは何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. がいしゅつ とき かいじよ
外出する時の介助
2. にゆうよく とき かいじよ
入浴する時の介助
3. しょくじ かいじよ
食事の介助
4. はいせつ かいじよ
排泄の介助
5. きが かいじよ
着替えの介助
6. ちょうり そうじ せんたく しえん
調理・掃除・洗濯などの支援
7. つういんさき かいじよ
通院先での介助
8. にゆういんさき かいじよ
入院先での介助
9. いりょうてき
医療的ケア
10. コミュニケーション しえん
支援
11. みまも こえ
見守り、声かけ
12. その他 ()
13. かいじよ かいじよ ひつよう
介助をしていない、介助の必要がない

とい 問14 とい 問12で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。

かいじょ しょう かい さいみまん かい かぞく しんぞく
介助されている 障がいのある方は、18歳未満の方からみて、家族や親族のなか
でどなたにあたりますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 母親

2. 父親

3. 祖母

4. 祖父

5. きょうだい

6. その他 ()

とい 問1513-2 とい 問12で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。

さいみまん かい しょう かい かいじょ
18歳未満の方の、障がいのある方への介助は、だれとしていますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. ひとりでしている

2. 家族・親族としている

とい 問1613-3 とい 問12で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。

しょう かい かいじょ さいみまん かい がっこう がつがく
障がいのある方に介助している18歳未満の方は、学校などに通学していま
すか。

あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

1. 通学している

2. 通学していない

とい
問1714

とい 問12で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。

さいみまん かた しょう かがいのある方を かいじょ ひんど ていど
18歳未満の方が、障がいのある方を介助する頻度はどの程度ですか。

あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

1. ほほ毎日

2. 週3～5日

3. 週1～2日

4. 1か月に数日

5. その他 ()

とい
問1815

とい 問12で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。

さいみまん かた しょう かがいのある方の かいじょ つい じかん いちにち ていど
18歳未満の方が、障がいのある方の介助に費やす時間は一日あたりどの程度
ですか。

あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

1. 1時間未満

2. 1時間以上～3時間未満

3. 3時間以上～6時間未満

4. 6時間以上～8時間未満

5. 8時間以上

問1916 あなたが、障がいのある方を介助できない時など、緊急時は

どのようにしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 同居している家族や親族に介助をたのむ
2. 同居していない家族や親族に介助をたのむ
3. 短期入所（ショートステイ）を利用する
4. ホームヘルプ（居宅介護など）を利用する
5. 通所している事業所などの職員にたのむ
6. 障がい者基幹相談支援センター（※）・相談支援事業所にたのむ
7. 友人・知人・近所の人に介助をたのむ
8. ボランティアに介助をたのむ
9. その他（ ）
10. たのめる相手がない

※ 障がい者基幹相談支援センター…障がいがある方やその家族等からの相談に応じて、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、ピアカウンセリング、権利擁護のために必要な援助、専門機関などの情報提供を行うことにより、地域における生活を支援する機関です。

問20 あなたが新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になり、障がい

のある方への支援が継続できなくなった場合、あなたに代わって支援を継続する

体制は確保できていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 確保できている（障がい福祉サービス事業所）
2. 確保できている（家族）
3. 確保できている（その他）
4. 確保できていない
5. 支援の必要がない

問2117 あなたは、^{しょう}障がいのある方^{かた かいじょ}を介助するうえで^{こま}困っていることや^{ふあん}不安なことはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ^{つうしょさき}通所先などへの^{おく むか}送り迎えがたいへん
2. ^{けいざいてき}経済的なこと
3. ^{ほか ようじ じかん}他の用事をする時間がない
4. ^{そうだん}相談をする相手^{あいて}がいない、または^{そうだん}相談しにくい
5. ^{どうきよ}同居している^{ほか こうれいしゃ}他の高齢者・^{しょう}障がいのある方・^{かた にゅうようじ}乳幼児などの^{せわ}世話
6. ^{びょうき こうれい}病気・高齢などで^{けんこう}健康・^{たいりよく ふあん}体力が不安
7. ^{せいしんてき}ストレスなどの^{ふたん おお}精神的な負担が大きく、^{かいじょ}介助ができない
8. いつまで^{かいじょ}介助できるかが^{ふあん}不安
9. ^{しょう}障がいや^{びょうき}病気に対する^{たい}情報の^{じょうほう}不足^{ふそく}
10. どのような^{りよう}サービスを利用できるかわからない
11. ^{かいじょ}介助（^{いりようてき}医療的ケアなど）を^か代わってもらえる人^{ひと}がいない
12. ^{しんやたい}深夜帯の^{かいじょ}介助（^{いりようてき}医療的ケアなど）により、^{すいみん}睡眠が^{じゅうぶん}十分にとれない

13. ^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしょう}感染症の^{りゅうこうご}流行後の^{せいかつ}生活（^{ちやくよう}マスクの着用、^{がいしゅつせいげん}外出制限など）

について^{ほんにん}本人へ^{せつめい}説明するの^{くろう}に苦労した

14. ^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしょう}感染症の^{えいきょう}影響で、^{つうしょさき}通所先が^{きゅうし}休止や^{へいさ}閉鎖となり、^{かいご}介護の^{ふたん}負担が^ふ増えた

15. ^{どうきよ}同居^{かぞく}家族に^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしょう}感染症の^{ようせいしゃ}陽性者が^{はっせい}発生した場合、^{ばあい}障がいの^{しんがた}特性上、^{たくせいじょう}自宅療養^{じたくりよう}中の^{せいかつ}生活（^{じたくない}自宅内の^{しょうどく}消毒・^{かぞく}家族との^{かくり}隔離など）が^{むずか}難しかった

1613. ^{とく}特にない

1714. その他（^た上記以外で^{こま}困っていることなど^かお書きください）

問2218 障がいのある方は普段、日中の時間をどのように過ごしていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学などに通っている

⇒ 問2319に進んでください

2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている

3. 通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している

4. 趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている

5. 地域活動、ボランティア活動などに参加している

⇒ 問3026に進んでください

6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）

⇒ 問2723に進んでください

7. 病院に入院している

8. 施設に入所している

9. その他（ ）

⇒ 問3026に進んでください

問2319 問2218で、「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、

大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

障がいのある方が通われている学校などは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所
2. 幼稚園
3. 認定こども園
4. 小・中学校 (通常学級)
5. 小・中学校 (特別支援学級)
6. 特別支援学校
7. 高等学校
8. 高等支援学校
9. 大学
10. その他 ()

大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

現在、障がいのある方が通学等をしていて、あなたが思うことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 療育、教育、訓練、支援等の情報が足りない
2. 通園、通学先での介助（トイレ・食事など）が不十分
3. 通園、通学先等への送迎にかかる負担の軽減
4. 通園、通学先等での指導・支援の仕方が心配
5. 友達との関係づくりがうまくできない
6. 学校卒業後の進路が心配
7. 余暇の過ごし方に困っている
8. 長期休暇の過ごし方に困っている
9. 医療的なケアが受けられない
10. 特にない
11. その他（)

問2622 問2218で、「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、

大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

障がいのある方が障がい児福祉に関するサービス等を利用して、

あなたが思うことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用時間・利用量が足りない
2. 事業所が足りない・職員が足りない
3. ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分
4. サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい
5. 利用時の手続きがわかりにくく煩雑である
6. 障がいの状態に応じたサービスが提供されない
7. 通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい
8. サービス利用料の負担が大きい
9. その他 ()
10. 特にない

問2723 問2218で、「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い

(在宅勤務している方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

障がいのある方が家にいることが多いのは、どこに原因があるとお考えですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 心身状況がよくないため
2. 他者との関わりに不安がある
3. 昼夜逆転している
4. 外出時や外出先での支援をたのめる人がいない
5. 出かけるところがない
6. 経済的な問題で外出できない
7. 原因がわからない
8. その他 ()

(在宅勤務している方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

ご家族として、どんな支援や取り組みがあればいいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 外出時障がいを理解してくれる人の同伴
2. 話し相手になる人の訪問
3. 気軽に連絡ができる電話窓口や連絡できるSNSなど
4. 自由で安心して参加できる居場所
5. 困った時や情報が欲しい時に相談にのってくれる相談専門窓口や訪問
6. 通院できない時の往診
7. 経済的な支援
8. その他 ()
9. 特にない

4 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問3128 あなたは、家族の立場からみて、障がいのある方が、障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じていると思った時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時
(具体例：)
2. 働こうとした時、働いている時
(具体例：)
3. 趣味・スポーツなどの活動をする時
(具体例：)
4. 公共交通機関を利用する時
(具体例：)
5. 公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時
(具体例：)
6. 福祉サービスを利用する時
(具体例：)
7. 医療機関を利用する時
(具体例：)
8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時
(具体例：)
9. 住宅の購入または住宅に入居する時
(具体例：)
10. 政治活動や選挙に参加する時
(具体例：)
11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時
(具体例：)
12. 買物や外食などをする時
(具体例：)
13. その他
(具体例：)
14. 特にない

問3229 あなたは、障がい^{しょうがい}を理由^{りゆう}とした差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}をなくすためには、
どのようなことが必要^{ひつよう}だと思^{おも}いますか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

1. 学校^{がっこう}での教育^{きょういく}
2. 事業者^{じぎょうしゃ}（企業^{きぎょう}や店舗^{てんぽ}など）での研修^{けんしゅう}
3. 地域^{ちいき}でのイベント^{イベント}などの開催^{かいさい}
4. テレビやラジオでの啓発^{けいはつ}
5. SNS（Twitter、Facebook、Instagramなど）を利用^{りよう}した啓発^{けいはつ}
6. その他^た（ ）

問3330 大阪市^{おおさかし}には障がい^{しょうがい}を理由^{りゆう}とする差別^{さべつ}に関する相談^{かん}窓口^{そうだんまどぐち}があります。
あなたが、その相談^{そうだんまどぐち}窓口^しとして知^しっているものはどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

1. 区役所^{くやくしょ}
2. 区障がい者^{くしょう}基幹^{しきかん}相談^{そうだん}支援^{しえん}センター（各区^{かく}1か所^{しょ}）
3. 地域^{ちいき}活動^{かつどう}支援^{しえん}センター（生活^{せいかつ}支援^{しえん}型^{がた}）（市内^{しよ}9か所^{しょ}）
4. 大阪市^{おおさかし}人権^{じんけん}啓発^{けいはつ}・相談^{そうだん}センター
5. すべて知^しらない

問 3431 あなたは、災害時などに備え、日ごろからどのような準備をしていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 水・食料・日用品・医薬品などの準備ができています

2. 避難所までの経路や方法の確認ができています

3. 家族や親族などに手助けが求められるようにしている

4. 特にしていない

(具体的な理由：)

5. その他 ()

問 3532 あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 障がいに応じた情報提供

2. 安全な場所(避難所など)への誘導や介助などの支援

3. 避難所の建物・設備などの整備

4. 人工呼吸器など医療機器の電源の確保

5. 避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援

6. 障がいのある人を対象とした避難所の確保

7. 医療的ケアの充実と医薬品などの提供

8. 災害時における避難支援プラン(個別計画)(※)の作成

9. その他 ()

10. 特にない

※ 避難支援プラン(個別計画)…災害時における具体的な支援内容や支援者、避難方法を記載したものをいいます。

問3734 成年後見制度などの権利擁護支援のうち、あなたが知っている制度は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 成年後見制度 (法定後見・保佐・補助)
2. 成年後見制度 (任意後見)
3. あんしんさぽーと事業 (日常生活自立支援事業)
4. 市民後見人
5. 大阪市成年後見支援センター
6. 成年後見制度利用支援事業
- 7-6. 知っている制度等はない

問3835 あなたは、障がいのある方の判断能力が不十分となった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用したいと思う
2. 制度のことがよく分からないから、利用したいと思わない
3. 費用が心配だから、利用したいと思わない (※)
4. 家族の支援があるから、利用したいと思わない
5. 分からない
6. 既に利用している
- 7-6. その他 ()

※成年後見制度利用支援事業・・・大阪市では、親族等による法定後見の申立てができない方について、大阪市長が申立てを行い、その費用の一部又は全部を負担します。また、後見人等が選任された後の報酬の支払いが困難な方に対して助成を行っています。

問4037 障がい者施策全般について、ご意見などがありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

「本人用調査票」もいっしょに返送用封筒に入れて、

切手を貼らずに令和4年12月20日（火）までにポストにお入れください。

大阪市行政オンラインで答えていただいた方は、調査票をポストに入れなくてください。